

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
U・I・Jターンの促進による県外からの人材確保や地元企業を知るためのインターンシップ推進などの施策を講じていただきたい。	ふるさと人口政策課	県内の就職情報や県内で活躍する若者の情報を届けるスマートフォン用アプリ「とりふる」を新たに構築し、若者のUターンや県内定着につなげるための情報発信を強化します。 令和2年度は、社会全体で若者定着やUターン促進に取り組む機運を盛り上げていくよう、PTAを対象とした「県内就職・鳥取暮らしの魅力」セミナーを実施、スマートフォン用アプリ「とりふる」の登録促進、県内大学と連携した「とっとり元気大交流会」の開催、結婚や出産を契機としたIUターンを促進するための補助金の創設、高校生や保護者がふるさとでの暮らしや仕事について考えるフォーラムの開催、若者の地元定着につながる取組を行う「とっとり若者定住応援企業」の認定など、産学官金労言による「STOP若者流出！プロジェクト」を県民運動として展開します。	新規	若者県内就職緊急強化事業 (アプリ構築及び運用) [R1.6補正] 10,420千円	-
			新規	「STOP若者流出！プロジェクト」事業	34,212
	鳥取県立ハローワーク・雇用政策課	学生等に対する県内企業・就活情報等の情報発信を強化し、県内就職を促進するため、令和元年6月補正予算で「鳥取ふるさと登録」システムの構築、企業のAI採用面接導入及び採用試験受験学生に対する交通費支援に係る経費の一部助成を行いました。令和2年度も、引き続き、長期有償型インターンシップを含む「とっとりインターンシップ」への学生の参加を促進するとともに、県内企業の情報や県内就職の魅力の情報発信に努めることとしています。 県立ハローワークでは、県立東京・関西ハローワークやふるさと鳥取県定住機構と連携して、IUターン就職を希望する方への支援を行っており、ふるさと鳥取県定住機構に委託して実施している企業紹介フェアを鳥取に加えて米子でも開催します。 また、都市部のビジネス人材の県内誘致を促進するため、とっとりビジネス人材・求人紹介サイトを開設するとともに、とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点との連携により、移住就職・副業兼業セミナー、鳥取企業スタディツアー、大企業人材活用セミナーといった人材誘致イベントに取り組んでいます。	拡充	若者県内就職緊急強化事業 [R1.6月補正] 14,854千円	-
			新規	ビジネス人材確保ととっとりモデル推進事業 [R1補正] 66,034千円	54,954
			拡充	とっとり企業魅力発信・採用活動支援事業	47,389
			継続	とっとりインターンシップ推進事業	37,263
人口増加のための諸施策の積極的な推進をお願いしたい。 (1)さまざまな場面を活用し、郷土に生き郷土に帰ることを促す教育力強化を図っていただきたい。 (2)若者の県外流出を減らすとともに県外からの移住・定住の促進をお願いしたい。	ふるさと人口政策課	県内の就職情報や県内で活躍する若者の情報を届けるスマートフォン用アプリ「とりふる」を新たに構築し、若者のUターンや県内定着につなげるための情報発信を強化します。 また、ボランティア活動や地域を知る滞在プログラム等の受入プログラム、ふるさと納税等の寄付制度など、県内地域に関わるさまざまな方法を紹介する窓口「とっとり歓迎案内所 ウェルカニ」を県東京本部と関西本部に開設するとともに、都市部の若者等を対象に、地域を知る滞在プログラム等の実施や、都市部における講座やウェブサイトにより地域のPR等を行い、地域と継続して関わるきっかけをつくり、将来的な移住へと繋げる取組を拡充しました。 令和2年度は、社会全体で若者定着やUターン促進に取り組む機運を盛り上げていくよう、PTAを対象とした「県内就職・鳥取暮らしの魅力」セミナーを実施、スマートフォン用アプリ「とりふる」の登録促進、県内大学と連携した「とっとり元気大交流会」の開催、結婚や出産を契機としたIUターンを促進するための補助金の創設、高校生や保護者がふるさとでの暮らしや仕事について考えるフォーラムの開催、若者の地元定着につながる取組を行う「とっとり若者定住応援企業」の認定など、産学官金労言による「STOP若者流出！プロジェクト」を県民運動として展開します。	新規	若者県内就職緊急強化事業 (アプリ構築及び運用) [R1.6補正] 10,420千円	-
			拡充	とっとりとの関係人口をふやす事業 [R1.6補正] 16,604千円	16,849
			新規	「STOP若者流出！プロジェクト」事業	34,212

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
(つづき)	小中学校課 社会教育課	「ふるさとキャリア教育」の一環として、令和元年8月に小学校4年生以上の児童とその保護者を対象に、県内企業を見学する「親子でのごと体験ツアー」を実施しました。 また、県内全ての小学校で主に3年生から6年生で実施している校外学習等において、移動する際のバスの借上経費の一部を補助する「ふるさと鳥取見学(県学)支援事業」を行ったほか、中学校段階における地域の探究的な学習を推進するための補助教材として、県内企業を分かりやすく紹介する企業読本の作成、中学生が地域の方や大学生と交流する多世代交流プログラムの実施等に取り組んでいます。 引き続き、これらのふるさとキャリア教育に取り組むことで、子どもたちが自立し、自分らしい生き方を実現するとともに、鳥取県に誇りと愛着を持ち、郷土を支える人材の育成を図っていきます。	新規	「ふるさとキャリア教育」推進事業～鳥取大好き！プロジェクト～ [R1.6月補正] 4,161千円	2,098
鳥取県には、素晴らしい放射能泉の三朝温泉があるので、放射能泉の効能と共に欧米人に観光スポットと食の抱き合わせでアピールする事によって、健康志向の富裕層の長期滞在型観光客を取り込めると思っています。	観光戦略課	日本を訪れる外国人観光客のうち、欧米豪の観光客は滞在日数が長い傾向があり、世界有数のラジウム泉である三朝温泉での熱気浴や鉱泥シップ等の健康増進の取組を活かした観光誘客に向け、多言語ホームページやSNSによる情報発信を行っています。 今後も、各温泉地等と連携し、観光誘客の取組を進めていきます。	継続	広域観光連携推進事業	21,545
スポーツツーリズムによる観光振興並びにスポーツ合宿の誘致を推進し、地域内の施設や産業を活かした観光産業、スポーツツーリズム等の充実による交流人口増加策を図っていただきたい。	観光戦略課	当県の豊かな自然環境を活かしたスポーツ合宿等、コンベンション誘致の取組を引き続き行っていきます。 また、令和2年3月の「白砂青松の弓ヶ浜サイクリングコース」や県東西間、岡山方面を結ぶサイクリングルートの上線供用を契機として、サイクルツーリズムによる観光振興にも取り組んでいきます。	継続	コンベンション誘致促進事業	49,650
			継続	サイクリストの聖地鳥取県整備事業(サイクルツーリズム推進事業)	35,236
	スポーツ課	倉吉体育文化会館で令和元年5月に第5回ボルダリングユース日本選手権が成功裏に開催されたほか、7月にはクライミング日本代表チームが強化合宿を、8月にはフランス代表チームが世界選手権大会(八王子)の事前合宿を行いました。2020東京オリンピックの事前合宿誘致に向けて取組を継続中です。令和3年5月にはワールドマスターズゲームズの自転車競技(トラックレース、ロードレース)が倉吉自転車競技場で開催されますので、倉吉市、地元商工・観光団体と連携しながら、交流人口拡大につながるよう準備を進めていきます。	継続	東京オリパラ対策事業	250,238
白壁土蔵群周辺への観光振興の取組に対して支援をお願いしたい。	観光戦略課	外国人観光客のストレスフリーな観光地づくりの推進に向け、観光施設等における多言語化対応やWi-Fi利便性向上及び受入体制整備の取組に対して引き続き支援を行います。	継続	外国人観光客受入環境整備事業(外国人観光客倍増促進補助金)	15,000
			継続	ワールドマスターズゲームズ2021 関西開催準備事業	162,845

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
古民家や町屋、博物館、美術館等を活用した文化観光の推進に取り組んで欲しい。	観光戦略課	当県の豊かな自然や景観に加え、古民家を活かした農家民泊等に対するニーズの高まりを受け、農山漁村における体感型観光プログラムの造成や磨き上げの取組への支援を行っているところです。 引き続き農山漁村体験等を活かした滞在型観光の推進に向け、取り組んでいきます。	継続	外国人観光客受入環境整備事業 (宿泊施設魅力アップ事業補助金)	8,000
	博物館	倉吉博物館をはじめ白壁土蔵群や円形劇場倉吉フィギュアミュージアム等との連携により街中での鑑賞機会を充実するなど、地域の魅力を高める取組を地元と一緒に展開していくことや、美術館の多様な利用に加え、倉吉パークスクエアや大御堂廃寺跡を含めたエリア全体で一体となったイベントプログラム等を開催するなど連携して賑わいを創出することで、県中部や県内各地の観光地への周遊を促進していきます。	新規	鳥取県立美術館整備運営事業 [R1.6月補正] 14,910,000千円(債務負担行為)	165,746
鳥取・米子～東京便の増便を継続して定着させること及び航空運賃の値下げを、引き続き関係先へ働きかけていただきたい。	観光戦略課	令和元年4月と8月、11月に国土交通省に対して、地方における交流人口の拡大などによる地方経済の発展のため、羽田空港の国内線発着枠の増枠や東京線の航空運賃の引き下げを航空会社に働きかけることを要望しました。 引き続き、関係先に働きかけていきます。	継続	国内航空便利用促進事業	64,792
東部と西部の観光地の間に目ぼしい観光ポイントが無い現状について、倉吉市からは、伯耆大山や蒜山の姿が綺麗に見えるので、これらの山々を眺められるレストランや道の駅を設けると、この問題が解消すると考えられます。伯耆大山や蒜山を東側から綺麗に眺められるポイントとして、県立農業大学校や大山池の周辺が挙げられます。	観光戦略課	当県の豊かな自然や景観、山々の姿は訪れる多くの観光客を魅了するものです。 県内中部において伯耆大山や蒜山などの山々が綺麗に見えるスポット等を情報発信し、観光誘客に繋げていきます。	継続	広域観光連携推進事業	21,545
外国人労働者の受入に当たっての支援や、研修・交流会などにより外国人が地域に馴染めるような取組をお願いしたい。	交流推進課	平成31年4月から(公財)鳥取県国際交流財団に外国人総合相談業務を委託し、県内3か所(東部・中部・西部)で国機関等の関係機関と連携しながら、在住外国人などからの各種手続きや医療、教育等に係る相談対応や通訳ボランティアの派遣などを行うことで生活面でのサポートを実施しているところです。 また、県内における多文化共生意識の醸成のため、多文化共生フォーラムを令和2年2月に開催するとともに、外国人雇用サポートデスクの機能強化や外国人材受入れに係る調査事業、外国人患者の緊急時対応のための多言語対応強化などの拡充を図りました。	新規・拡充	外国人受入環境整備事業 [R1.6月補正] 5,283千円	-
	雇用政策課	高度外国人材(専門的・技術的分野の在留資格)、技能実習生、特定技能など、様々な外国人材が本県で活躍できるよう、企業向け研修、マッチング機会の提供、相談体制の整備、日本語学習の環境整備等、企業及び就労者への支援を行っています。	新規	外国人材受入れに係る調査事業 [R1.6月補正] 1,540千円	-
			拡充	外国人雇用サポートデスク機能強化 [R1.6月補正] 165千円	-
拡充	外国人材から選ばれる「鳥取県」環境整備事業	6,404			

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
<p>中心市街地活性化の推進について、以下の通り要望する。</p> <p>(1)打吹回廊(旧ナショナル会館跡地)のコミュニティー施設整備計画が実現するよう支援をお願いしたい。</p> <p>(2)円形劇場くらしフィギュアミュージアムに対し、来館者増につながるような支援をいただきたい。</p>	まんが王国官房	円形劇場くらしフィギュアミュージアムへの訪問を促すため、「まんが王国とっとり満喫周遊バス発行事業」及び「空港発レンタカーdeまんが王国とっとり周遊キャンペーン」を実施しました。前者は訪日外国人観光客対象に、後者は国内観光客対象に実施し、国内外からの観光客誘致並びに円形劇場くらしフィギュアミュージアムへの送客に繋がりました。	拡充	まんが・アニメツーリズム推進事業(まんが王国とっとり満喫周遊バス発行事業)	2,500
<p>子どもを伸ばすことのできる指導者を育成したり招聘したりと具体化すべきです。</p>	スポーツ課	<p>県内指定競技団体において指導者育成及び指導体制の充実を図るため、全国トップレベルの指導者のもとに派遣、または県外指導者を招へいし、講習会等を行っています。また、指導者層が薄く指導体制の強化の必要のある競技について指導者確保に資することを目的として、本県の競技力向上のための指導者等の役割を担う鳥取県体育協会の体育指導員、私立高等学校の常勤教職員、市町村教育委員会体育指導員の人件費の補助金を交付しています。これらの事業を継続展開します。</p> <p>なお、ボート競技については、スポーツ課が所管している湖山艇庫・米子艇庫に指導実績のある艇庫管理者(艇庫長)を配備し、日々の艇庫の維持管理を実施するとともに、中学生等の若年層に対する学校・校種をまたがった効果的な指導を行うこととしています。また、将来的にはこうした取組を他の競技の強化にも活かしていきたいと考えています。</p>	拡充	競技力向上対策事業(ジュニア期の競技力向上対策(指導者の育成、優秀な指導者の確保))	18,878
			拡充	スポーツ環境整備事業(湖山・米子艇庫整備事業・艇庫管理及びボート競技指導業務)	2,085
<p>こども食堂の運営費の県負担分をなくすと聞いたがなぜそのような事になったのか教えてほしい。こども食堂は、貧困、孤食の子ども居場所とともに地域のコミュニティの場でもある。</p>	福祉保健課	<p>当県では、「子どもの居場所づくり推進モデル事業」を実施し、こども食堂等の子どもの居場所の充実を図るため、市町村とともに、モデル的な取組を行うこども食堂等への立ち上げ経費及び運営費の助成に取り組みました。</p> <p>こども食堂関係者や市町村からは、支援の継続を求める声も多いため、令和2年度についても支援を継続することとしています。</p>	継続	子どもの居場所推進事業	11,646
<p>無利息の奨学金制度も、以前は保育士を目指す学生にはあったように記憶していますが、職種の拡大ができたらと思います。</p>	福祉保健課	<p>無利息の奨学金制度ですが、保育士については、Uターン就職を促進するために、県外の保育士養成施設に在学する県内出身の学生を対象として、平成31年度から新たに実施することとしました。</p> <p>なお、県では既に、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士として就業される方のために無利息の奨学金制度を設けており、多くの学生の方に利用いただいています。</p>	継続	保育士等修学資金貸付事業	24,360
			継続	医師確保奨学資金等貸付事業	241,650
			継続	看護職員等修学資金等貸付事業	724,136
			継続	介護福祉士等修学資金貸付事業	4,276

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
鳥取看護大学が行っている「まちの保健室」などへの協力をはじめ、「駅北通り線」の整備など円滑な運営と環境整備に向けた継続支援をお願いしたい。	健康政策課	従来からの鳥取看護大学の取組支援(地域の健康づくりリーダー(まめんなかえ師範)養成等の支援)に加えて、令和元年度からは、鳥取看護大学が独自に実施するまちの保健室(拠点型、出前型、イベント型など)への支援も始めたところであり、令和2年度も引き続き支援することとしています。	継続	ココカラげんき鳥取県推進事業(みんなで取り組む「まちの保健室」事業)	2,658
	医療政策課	以下の講習会を鳥取県看護協会に委託し実施します。 ①実習指導者養成講習会 ②特定分野実習指導者養成講習会 ③実習指導者フォローアップ研修	継続	鳥取県地域医療介護総合確保基金事業(看護職員実習指導者養成講習会開催事業)	6,172
近くに頼れる人がいなくて、乳児を預ける所が少なく困っています。短時間でも預かってくれるところをもっと増やしてほしいです。	子育て王国課	鳥取県保育士・保育所支援センターによる保育士の復職支援・確保に加えて、新たに保育士を目指す学生に対し修学資金を貸し付ける事業を開始するなど、保育士養成施設への進学促進に向けた取組を進めています。 現在勤務されている保育士の方に対しては、専用相談窓口の設置や事務のICT化など、心身の負担を軽減し離職防止を図っているところです。 これらの取組により保育士確保を進め、年間を通じた待機児童解消や、一時預かり事業の充実に向けて引き続き努めてまいります。	拡充	保育士確保対策強化事業	107,471
婚活の場を増やす等、少子化対策に力を注いでいただきたい。	子育て王国課	引き続き、結婚を希望する方向士の1対1のマッチングを行う「えんトリー」(とっとり出会いサポートセンター)の運営、婚活カスキルアップセミナーの実施など、成婚数増加等に資する事業を行っていきます。 また、より一層の結婚支援推進のため、地域の世話焼き役同士の情報交換会及びマッチングスキルアップ研修等の開催、自宅での個人情報を除くプロフィール情報閲覧機能追加等、「えんトリー」の更なる機能強化を図ります。	拡充	とっとり婚活応援プロジェクト事業	35,728
不妊治療は自治体ごとの助成に大きな差があることが現状です。費用負担の軽減や最新医療技術の認可をはじめとする課題に対し、具体的な改善策の検討・実行を要望します。	家庭支援課	令和元年8月に厚生労働省に対して、不妊治療費助成の拡充等について要望を行いました。 また、治療費の負担軽減を図るため、鳥取県では県独自に不妊検査費用、人工授精に要する費用及び特定不妊治療費の助成を行っているところです。更なる負担軽減を図るため、助成額の拡充を行います。	拡充	願いに寄り添う妊娠・出産応援事業	158,031
地域資源を活用した加工品の生産や地場産業製品の県外進出に力を入れていただきたい。また、新たな産業を創出するための起業化支援をお願いしたい。	産業振興課	起業及び新事業創出に向けて、これまでに引き続き、起業家の起業アイデアを専門家が指導する「とっとりスタートアップキャンプ」を開催し、県内での事業化を目指す起業家の事業プランの磨き上げ支援を実施しました。	拡充	伸びる起業家育成・応援事業	24,303

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
産業・経済振興について、企業に対するさまざまな支援策を通じて経済対策の一層の充実若しくは継続を図っていただく等、地域経済の下支えをお願いしたい。	商工政策課	<p>本県経済の持続的発展のため、新たな産業成長戦略の策定を進めているところですが、「鳥取県産業成長応援条例」を制定し、重点分野、生産性向上・働き方改革・技術革新等への挑戦を促す新たな補助金制度を創設しました。</p> <p>また、本県自動車部品産業が次世代自動車の需要を獲得できるようプラットフォームの立ち上げ、中山間地域の小規模な研究開発拠点へ開発支援、成長の見込める起業家等の育成支援、移住就職セミナー、企業体験ツアーの実施などを実施しています。</p> <p>令和2年度に向けては、人手不足や働き方改革、Society5.0社会の実現等の取組を支援し、地域経済の持続的な成長につなげていくこととしています。</p>	新規	産業成長戦略プログラム検討事業 [R1.6月補正] 673千円	-
			新規	鳥取県産業成長応援補助金 [R1.6月補正] 100,000千円	1,000,500
			新規	鳥取県自動車「次の十年企業」創出事業 [R1.6月補正] 972千円	-
			新規	とっとり小規模ラボ開設支援事業 [R1.6月補正] 6,000千円	6,100
			新規	ファインバブル産業創出事業 [R1.6月補正] 1,140千円	1,540
			新規	医工連携推進事業(公益財団法人鳥取県産業振興機構運営交付金) [R2当初] 医工連携新時代！医療機器開発支援事業 [R1.6月補正] 5,358千円	29,263
			新規	IoT・AI新時代！地域産業スマート化推進事業 [R1.6月補正] 18,092千円	29,261
			新規	起業創業促進事業 [R2当初] 起業新時代チャレンジ支援事業 [R1.6月補正] 13,913千円	62,199
			新規	ビジネス人材確保とっとりモデル推進事業 [R1.6月補正] 66,034千円	54,954

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成30年12月1日～平成31年3月31日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	予算額 ※補正対応等は「-」表示
<p>私が住んでいる地域でも、所有者不明の宅地及び家屋が荒れ放題で、地域の景観を損ない、見るに忍びない状況です。そこで、宅地及び家屋については、固定資産税と土地代金を支払えば所有権を認める。農地と山林については、固定資産税を支払えば農地の耕作と山林の保持ができる。このような条例をつくってほしいと考えます。</p>	林政企画課	<p>令和元年度6月補正で新たな森林管理システムを導入する市町村の取組を支援する事業を予算化しました。</p> <p>また、不明森林所有者の探索や森林の経営管理権の集積計画の作成などへの援助などにより、当該システムを運営する市町村を支援する事業を令和2年当初予算で対応します。</p> <p>これらにより、市町村が主体となった適切な森林管理・保全について県としても支援していきたいと考えています。</p>	新規	<p>新たな森林管理システム推進事業 [R2当初]</p> <p>新たな森林管理システム円滑導入事業 [R1.6月補正] 7,621千円</p>	18,954
<p>もっと、特産品、工芸品のアピールを行っていただけたら他県に住んでいても鳥取県を認知してもらえるのではないのでしょうか。</p>	販路拡大・輸出促進課	<p>情報発信については、令和元年度、グーグル「日本の匠」サイトに、既存コンテンツに加え、新たに「筒書き」「木工」を追加予定です。</p> <p>販路拡大については、引き続き、因州和紙をはじめとする本県工芸品の展示会を首都圏を中心に実施しています。</p> <p>令和2年度に向けては、「ととりの手仕事」ホームページやインスタグラムの随時更新、県外での工芸品展示会の開催などを通して、因州和紙を含む本県工芸品の情報発信・販路拡大に取り組みます。</p>	継続	ととりの民工芸振興事業	6,774

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成31年4月1日～令和元年11月30日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	R2年度当初予算額 ※R1補正対応等は「-」表示
車以外の旅行者は移動するのに非常に不便を感じています。鳥取観光に知恵を絞ってください。	観光戦略課	近年、旅行形態が団体旅行から個人旅行に変化している中、県内を周遊される観光客の利便性向上と観光商品の魅力アップに繋げるため、主要観光地を周遊するバス・タクシーの運行に対する支援を行っています。今後とも、周遊しやすい観光地づくりに向け、交通事業者等と連携して取り組んでいきます。	継続	観光周遊促進支援事業	21,385
米子空港の羽田空港便を増やしてはどうか。また、JALを就航させてはどうか。香港、ソウル便以外にもアジアに便を飛ばしてほしい。	観光戦略課	令和元年4月と8月、11月に国土交通省に対して、地方における交流人口の拡大などによる地方経済の発展のため、羽田空港の国内線発着枠の増枠や東京線の航空運賃の引き下げを航空会社に働きかけることを要望しました。引き続き、米子空港の国内及び国際線の充実に向け関係先に働きかけていきます。	継続	国内航空便利用促進事業	64,792
「星取県」のPRにもっと力を入れてください。	観光戦略課	「星取県」の取組は、本県ならではの星空の美しさを活かし、ブランド化を図るとともに当県への観光誘客を促すことを目的としたものです。これまでの情報発信により、全国への認知度が広まっており、星空ツアーで当県を訪れる観光客も増えてきています。引き続き、市町村や観光関係団体、民間事業者と連携を図りながら星空を活用した取組を進めていきます。	継続	世界に誇れる「星取県」づくり推進事業	15,500
飼養ペットの災害対策について、自主防災会が平常時、災害時において防災計画を策定、訓練、実践するため、明確な防災計画を策定していただきたい。	危機管理政策課	防災避難対策検討会(令和元年11月設置)における「ペットとの同行避難のあり方」の議論を踏まえ、令和2年度当初予算においてペット同伴者等、特に配慮すべき事情がある者の受入れに特化した機能を持つ避難所(機能特化型の避難所)等の整備支援を行うモデル事業を実施し、効果検証等を行うこととしています。	新規	「拠点避難所」設置モデル事業	15,500
福祉、防災、教育等、地域の担い手不足が深刻である。県の展開する政策、スケジュールを知らせてほしい。	消防防災課	防災関係の地域の担い手については、防災士をはじめとする地域防災リーダーの養成を継続して実施します。	継続	地域防災リーダー養成事業	4,539
	小中学校課、社会教育課	社会総がかりで子どもたちを育むために、県内すべての公立学校にコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、学校・家庭・地域の連携・協働体制を確立する市町村を支援します。 また、学校を核として地域住民等の参画や地域の特色を生かした事業を展開することで、まち全体で地域の将来を担う子どもたちを育成するとともに、学校を核とした地域づくりを推進する市町村を支援します。	拡充	地域学校協働活動推進事業	48,616
パートナーシップ制度を導入した渋谷区、宝塚市に続き、鳥取県でも性的マイノリティに関する事業について検討、採択していただきたい。	人権・同和対策課	市町村をはじめとする様々な関係機関と連携・協力した当事者支援に関するネットワーク化、相談を受ける相談員の人材育成、当事者が気軽に立ち寄ることのできる「コミュニティスペース」の提供などを進めます。	新規	性的マイノリティの人権推進事業	1,382

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成31年4月1日～令和元年11月30日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	R2年度当初予算額 ※R1補正対応等は「-」表示
地域づくりを志す若者が意欲を失わないような施策なり、予算拡充のご検討をお願いします。	県民参画協働課	県内での若者の地域づくり活動の支援拡充のため、「令和新時代創造県民運動補助金」の「若者活動支援型」を「若者チャレンジ型」として補助対象団体数を5件から15件に拡大しました。また、若者の活動団体に限らず活用できるふるさと納税を活用する「チャレンジ型」についても「とっとりドリーム型」として補助対象団体数を5件から10件に拡大しました。	拡充	令和新時代創造県民運動推進事業(令和新時代創造県民運動推進補助金)	32,990
総合型地域スポーツクラブの先進地視察など、地域づくりを志す若者が意欲を失わないような施策や予算拡充のご検討をお願いします。	スポーツ課	令和2年度はスポーツ実施率の低い子育て世代(親子)向けの運動・スポーツ教室の開催を支援する親子deスポーツ推進事業を拡充するとともに、クラブアドバイザーの派遣やクラブ運営改善研修会の開催等を継続し、総合型地域スポーツクラブの育成や活動の充実を図る取組を進めています。	継続	生涯スポーツ推進事業(総合型地域スポーツクラブ運営改善事業、総合型地域スポーツクラブマネジャー研修事業、親子deスポーツ推進事業)	2,559
鳥取市内で繁殖しているコウノトリの雛の捕獲と足環装着等について、県の対応を教えてください。	とっとり弥生の王国推進課	令和2年度予算で、コウノトリへの足環装着等生態調査を実施する予定です。	拡充	文化財保護指導費	250
風疹対策について、働きながら安心して出産を望めるような環境づくりを、県をあげて取り組んでほしい。	健康政策課	引き続き、妊娠を希望する女性やその同居者の方などに対する無料の抗体価検査の実施や、ワクチン接種費用の助成を実施しており、令和2年度も実施予定です。 また、国の動きにあわせて、働き世代の男性を対象とした無料の抗体検査や予防接種を実施しており、市町村と一緒に、風しん対策を推進しているところです。 さらに、事業所等への周知として、労働三団体への通知を行いました。今後も、事業の周知に努めたいと考えています。	継続	感染症対策推進事業	43,705
県のがん検診に対する取組姿勢等について教えてもらいたい。	健康政策課	引き続き、がん対策に係る人材面、医療技術面、がん予防面の更なる充実を図り、がん死亡率の低減を目指すこととしています。	継続	がん対策推進事業	81,465
難病指定されていない病気に対しても、何らかの支援をいただきたいです。	健康政策課	診療や療養生活などの相談支援、地域交流活動の支援や就労に関する相談については「鳥取県難病相談・支援センター」を県下2か所に設置し、国指定の有無に関わらず難病全般について対応しています。	継続	難病対策事業	21,013
「とっとりSNS相談」における相談内容を踏まえて、どの機関に引き継いだら問題が解決するかということまでコーディネートする必要があるのではないのでしょうか。	健康政策課	本事業を実施するにあたり、警察、児童相談所、婦人相談所、教育委員会、市町村等と事前に事業に関する情報共有を行い、相談内容に応じて相談後も継続して専門機関に適切な相談支援が受けられる体制を整えています。 また、緊急事案発生時にも関係各所が連携をとれる体制をとっています。 令和2年度も引き続き関係機関と連携をとりながら事業を実施していく予定です。	継続	みんなで支えあう自死対策推進事業(とっとりSNS相談事業)	4,695

県民の声等を取り入れた事業一覧

○県民の声

(平成31年4月1日～令和元年11月30日に受けた意見・提案)

(単位：千円)

意見、提案の概要	担当所属	反映状況	事業区分	事業名	R2年度当初予算額 ※R1補正対応等は「-」表示
男性の育児休暇取得、積極的な情報発信、子どもを預けられる施設の充実などをお願いしたいです。	子育て王国課	男性従業員の育児休暇取得等に関する目標を設定し、労使ともにその実現に取り組む企業に対し、融資制度を創設するとともに、当該資金の借入れによって生じる利息相当額を助成することにより、仕事と家庭の両立ができる企業の環境整備を図ります。		企業自立サポート事業 (働き方改革応援資金) 【令和2年度新規融資枠】 500,000千円	-
		また、産後に強い育児不安を抱えているにも関わらず、十分な支援が受けられない方に実施している産後ケア事業について、特に支援が必要と市町村が認めた方に対する利用料を助成することにより無償化を図ります。	新規	産後ママと赤ちゃんすくすく応援事業	13,000
民間保育園について、安定的経営と保育士の確保のため、補助金の復活等をしてほしい。また、障がい児加配補助金の人件費の拡充と、加配が保育士以外の者でも認められるようにしてほしい。	子育て王国課	障がい児加配について、補助金交付要綱改正の折、私立施設に対しては地方交付税措置を踏まえた助成となるよう、市町村に配慮を求める通知を発出しました。	拡充	保育サービス多様化促進事業 (障がい児保育、医療的ケア児保育、乳児保育)	89,407
行政が若者の婚活をサポートする政策をお願いします。	子育て王国課	引き続き、結婚を希望する方同士の間での1対1のマッチングを行う「えんトリー」(とっとり出会いサポートセンター)の運営、婚活カススキルアップセミナーの実施など、成婚数増加等に資する事業を行っていきます。 また、より一層の結婚支援推進のため、地域の世話焼き役同士の情報交換会及びマッチングスキルアップ研修等の開催、自宅での個人情報を除くプロフィール情報閲覧機能追加等、「えんトリー」の更なる機能強化を図ります。	拡充	とっとり婚活応援プロジェクト事業	35,728
東郷湖羽合臨海公園の遊具が壊れているので、修理又は新設をしてほしい。	緑豊かな自然課	浅津公園の大型複合遊具は、令和2年度中に更新完了予定です。	拡充	公園施設長寿命化事業 [R1.6補正] 27,000千円	-
未就学児の園外活動で通行する道路や通学路の安全向上のための整備を行ってほしい。	道路企画課	通学路については、令和2年度当初予算において検討しています。	拡充	通学路安全対策事業	985,781
		未就学児の園外活動ルートについては、令和元年度9月補正予算により対応しています。	拡充	防災・安全交付金(交通安全) [R2当初] 園外活動ルート安全対策事業 [R1.9月補正] 62,357千円	41,800
インターネットバンクの口座を利用できるようにしてほしい。	会計指導課	県の税外収入を、収納代理金融機関のATM又はインターネットバンキングで支払えるよう電子決済サービス(ペイジー)を新たに導入します。	拡充	会計管理事務費	122,070
教職員の過重負担・多忙化、精神性疾患及び勤務時間の実態について、意見がある。	教育人材開発課	引き続き学校業務カイゼンプランに基づいた取組を行うとともに、部活動指導員、教員業務アシスタントの増員を行います。	拡充	部活動指導員配置事業	36,552
			拡充	学校現場における働き方改革推進事業	38,995